

行政 A (大卒程度) 採用試験 教養試験問題

【例題 1】 2019年度の兵庫県の施策に関する以下の記述のうち誤っているものの組み合わせはどれか。

- ア. 初代県庁復元施設の設計を進めるとともに、県の成り立ちや兵庫五国の歴史などをわかりやすく伝える兵庫津ミュージアム（仮称）の整備を進める。
- イ. 兵庫県への移住や交流を促進させるため、「ひょうごデジタル県民制度（県外県民登録制度）」をスタートさせるほか、農林漁業体験ができる民宿としての空き家の活用を促進する。
- ウ. 阪神・淡路大震災の経験と教訓を風化させないため、「忘れない、伝える、活かす、備える」の4つをテーマに、災害文化の定着を目指して、関係機関や団体等と連携した震災30年事業を展開する。
- エ. 第10回大会としてアジアで初めて開催されるワールドマスターズゲームズ2021関西の機運醸成と参加促進につなげるため、リハーサル大会やイベントを開催する。

- 1. ア, イ
- 2. ア, ウ
- 3. ア, エ
- 4. イ, ウ
- 5. イ, エ

(正答) 4

行政 A (大卒程度) 採用試験 教養試験問題

【例題 2】 2019年度の兵庫県の当初予算に関する次の文中のア～エに入るものがいずれも正しいのはどれか。

アの成果を生かしつつ適切な行財政運営を推進するために策定した行財政運営方針の下、選択と集中を徹底し、兵庫2030年の展望が目指すイの実現に向け、本県の強みであるウを生かした兵庫の未来づくりを積極的に進めていくための予算を編成した。

しかし、財政環境は未だ厳しいことから、税収確保対策をはじめ、法人県民税超過課税の延長やエなど自主財源確保対策を積極的に推進する。

ア	イ	ウ	エ
1. 行財政構造改革	すこやか兵庫	多様性と連携	ふるさとひょうご寄附金
2. 震災からの創造的復興	さわやか兵庫	I o T技術	ふるさとひょうご寄附金
3. 行財政構造改革	すこやか兵庫	I o T技術	地方特例交付金
4. 震災からの創造的復興	すこやか兵庫	多様性と連携	地方特例交付金
5. 行財政構造改革	さわやか兵庫	多様性と連携	地方特例交付金

(正答) 1

【例題 3】 医療保険制度に関する次の記述のうち誤っているのはどれか。

1. 日本では、国民の安全・安心な暮らしを保障する観点から、社会保険方式による国民皆保険制度を採っている。
2. 国の医療費は増加傾向にあるが、その主な要因の1つとして高齢化があげられる。
3. 2016年4月から、外来の機能分化を進めるため、紹介状なしの大病院受診に対する定額負担制度が導入された。
4. 2018年度から国民健康保険制度の財政運営の責任主体が、国から都道府県に変更された。
5. 都道府県が国民健康保険の財政運営の責任主体となったことに伴い、国民健康保険の財政の安定化を図るため、兵庫県では、国民健康保険財政安定化基金を設置している。

(正答) 4

行政 A (大卒程度) 採用試験 教養試験問題

【例題 4】 観光に関する次の記述のうち正しいものの組み合わせはどれか。

- ア. 訪日外国人旅行者数は 5 年連続で過去最高を更新し、2018 年度には日本全体で 3000 万人を突破した。
- イ. 2016 年度の兵庫県の外国人宿泊者数は約 108 万人泊で、これは大阪府とほぼ同じ数値である。
- ウ. 2018 年度税制改正において、国際観光旅客税が新設された。これは日本人も含め日本を出国する者に 1000 円の負担を課すものである。
- エ. 2015 年度の兵庫県の地域別観光入込客数は、姫路域のある中播磨地域が一番多く、次いで城崎温泉のある但馬地域が多くなっている。

- 1. ア, イ
- 2. ア, ウ
- 3. イ, ウ
- 4. イ, エ
- 5. ウ, エ

(正答) 2

【例題 5】 2018年に「働き方改革関連法」が成立し、労働基準法などが改正されることになった。この改正の内容を中心とした日本の労働法制に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 法定労働時間は1日7時間、1週35時間が原則である。使用者が労働者に時間外労働をさせるには、労使協定を締結する必要はなく、使用者が作成する就業規則にその旨の規定を設ければよい。
2. 時間外労働について、1か月単位や1年単位での上限を法律で規制することが定められた。使用者が上限規制に違反して労働者を働かせた場合の罰則も設けられている。
3. 年次有給休暇の取得率の低さが問題であったため、従来は使用者が年次有給休暇の取得時季を指定する仕組みであったのを、労働者が自ら希望する時季を申し出て年次有給休暇を取得する仕組みに変更された。
4. いわゆる高度プロフェSSIONAL制度が創設された。これは、一定以上の高い年収を有する労働者を、その従事する業務にかかわらず、一律に高度専門職に就いているとみなし、労働時間などの規制を適用しない制度である。
5. 同一労働同一賃金の実現に向けて、パートタイム労働者や有期雇用労働者について正規雇用労働者との不合理な待遇差をなくすための対策が検討されたが、経済界からの反対が大きく、今回の改正では見送られた。

(正答) 2

【例題 6】 次の記述はそれぞれアルミニウム、バリウム、カルシウム、リチウム、チタンのうちのいずれかの金属に関するものである。記述と金属名を正しく組み合わせているのはどれか。

1. この金属の炭酸塩は石灰石や大理石などの主成分であり、セメントの原料などとして多量に利用される。 —アルミニウム
2. この金属の化合物を正極に使用した蓄電池は、携帯電話や電気自動車などに幅広く利用される。 —バリウム
3. ルビーやサファイアはこの金属の酸化物の結晶である。また、ミョウバンはこの金属の硫酸塩を含む化合物であり、染色や食品添加物に利用される。 —カルシウム
4. この金属の硫酸塩は X 線をよく吸収して透過しにくくすることから、消化管の X 線撮影の造影剤に利用される。 —リチウム
5. この金属の酸化物は光触媒としての性質を持ち、光を当てると油汚れなどを分解するため、ビルの外壁などに利用される。 —チタン

(正答) 5

【例題 7】 A～D の 4 人が喫茶店に入り、各人が、お菓子をチーズケーキ、シュークリーム、アップルパイの 3 種類のうちから 1 種類又は 2 種類選び、更に飲み物を紅茶、コーヒーの 2 種類のうちから 1 種類選んで注文した。これに関して次のことが分かっているとき正しく言えるのはどれか。

- ・アップルパイを注文した人は 2 人であり、2 人とも紅茶を注文した。
- ・A は 2 種類のお菓子とコーヒーを注文した。
- ・B は、A と同じお菓子は注文しなかった。
- ・C と D は同じ飲み物を注文した。
- ・D はお菓子を 1 種類だけ注文したが、それはシュークリームではなかった。
- ・3 人が注文したお菓子があった。

1. シュークリームを注文したのは 1 人だった。
2. コーヒーを注文したのは 2 人だった。
3. B はチーズケーキを注文した。
4. C はシュークリームを注文した。
5. D はアップルパイを注文した。

(正答) 1